

様式第1号（第7条関係）

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

2020年 12 月 21 日

和泉市長 あて

団体名 ことわ会  
代表者名 平野恵造

所在地

電話番号

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

|              |  |
|--------------|--|
| 事業名          | お箏三昧の一日体験会   |
| 申請コース        | (1) 公益活動支援コース<br><input type="checkbox"/> チャレンジコース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップコース<br>(2) 地域活性化コース<br><input type="checkbox"/> 地域活性化コース |
| 事業費総額        | 820,020 円<br>(うち、対象経費 820,020 円)   |
| 支援金<br>交付申請額 | 410,000 円  |

1. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。  
( はい ・ いいえ )

2. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第2号（第7条関係）

団体概要調書

|   |  |        |       |
|---|--|--------|-------|
| フリガナ  | コトワカイ  |        |       |
| 団体名   | ことわ会   |        |       |
| 団体の目的                                       | <p>1、お箏三昧の一日体験を通して、経験者も初心者も日本の伝統楽器-箏-を生活の一部に取り込む契機とする。</p> <p>2、音楽演奏は脳全体を活性化し、QOL を高めて健康寿命の増進に益する</p> <p>3、また合奏により琴演奏の楽しさは倍加し、仲間作りの機会となり、地域交流の契機を作る。</p> |        |       |
| 市内事務所の所在地                                   | 【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（—————）】   |        |       |
|   | 電 話  |        | FAX   |
| フリガナ  | ヒラノ エイソウ   |        |       |
| 代表者氏名                                       | 平野 恵造  |        |       |
| 連絡先<br>※この申請について問い合わせをしたときに<br>対応できる方       | (連絡責任者氏名) ※<br>フリガナ ヨシコ  |        | 電 話   |
|   | 平野 吉子  |        | FAX   |
| (住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。           |  |        |       |
| 設 立 年 月                                     | 2016年 9月   | 主な活動地域 | 和泉市   |
| 会報等の発行                                      | 有（———回発行） ・ 無  | 会員数    | 5人    |
| メールアドレス                                     |  |        |       |
| ホームページ                                      | http://  |        |       |
| 主な事業内容                                      | 伝統文化の「箏」三昧の一日体験で、集中的に親しむ機会を設ける。箏演奏の楽しみを倍加する合奏演奏の仲間作りの契機を作る。  |        |       |
| 主な活動の実績                                     | 和泉市の介護施設などに出張して箏を演奏し、日本の伝統楽器、箏の音色と合奏のハーモニーを楽しんで頂いた。  |        |       |
| 国・府・市及び各種団体等からの他の補助金及び委託実績<br>(過去3年間の実績を記載) | 年度   | 名称     | 金額(円) |
|   |  |        |       |

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

|   |  |
|---|--|
| 1 事業名   | お箏三昧の一日体験会   |
| 2 申請コース   | (1) 公益活動支援コース<br><input type="checkbox"/> チャレンジコース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップコース<br>(2) 地域活性化コース<br><input type="checkbox"/> 地域活性化コース |
| 3 事業の必要性（※別紙添付可）  |  |
| ① 事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等<br>お正月の箏の音色に魅されたもののその後の一步を踏み出されないまま今日に至っている人や、または過去に演奏経験を持つものの、その後に弾く機会を持たないまま経過し、もう一度演奏したいと思われている人が多いことに気づいた。  |  |
| ② 事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果<br>1、お箏三昧の一日体験を通して、初心者も経験者も日本の伝統楽器-箏-に触れて、親しむ契機とする。<br>2、音楽演奏は脳機能を活性化するといわれ、自身も演奏後の爽快感に満足するところである。QOL を高めて健康寿命の増進に益する<br>3、合奏により箏演奏の楽しさは倍加する。軽い昼食を挟み、合奏の仲間作りの機会を積極的に設ける。これにより、地域交流を図る一助となる。  |  |
| 4 事業内容（※別紙添付可）  |  |
| ①問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。<br>箏三昧の一日集中体験を月に1回開催し、初心者でも箏の響きを楽しめ、簡単な曲を弾けるようにする。箏に親しみ、演奏を楽しみ、演奏を継続できるように援助する。経験者も集中体験の中で、これまでの技術に立ち戻り、合奏を楽しめるようになる。軽い昼食を挟んで、未経験者も含めて合奏仲間として積極的に仲間作りに取り組めるように配慮する。<br>独奏曲には美しい妙技があるものの、合奏曲で得られる曲目の味わいは、箏演奏の楽しさを倍加してくれるので体験終了後も合奏グループを継続してもらえよう年度末に発表会を企画し、グループ間・地域の交流の契機となる。 |  |
| ②実施期間（日時）   | 令和3年4月6日～令和4年3月21日   |

|         |                                       |
|---------|---------------------------------------|
| ③ 実施場所  | 和泉市立総合福祉会館                            |
| ④ 主な対象者 | 和泉市の住民、とりわけ箏に関心のある方                   |
| ⑤参加予定者数 | 110人（一回の開催につき10人、最終回は110人の発表会）        |
| ⑥告知方法   | 和泉市ホームページ、ポスター掲示、チラシ配布、地域のコミュニティ誌掲載など |

### 5 事業スケジュール

| 次期（月） | 内容                          |
|-------|-----------------------------|
| 3月    | 運営会議                        |
| 4～10月 | 参加者募集・登録と実施、反省会             |
| 10月   | 運営会議                        |
| 11～2月 | 参加者募集・登録と実施、反省会。発表会参加者募集。   |
| 2月    | 運営会議・発表会打ち合わせ、プログラム作り・配布、掲示 |
| 3月    | 発表会                         |
| 3月    | 運営会議、総括と次年度に向けての検討          |

### 6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照

（実施事業について、どのような点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。）

|       |  |
|-------|--|
| ① 公益性 | <p>① 和泉市住民の中には、お正月に聴く箏の音に魅かれ、箏に触れてみたい、弾いてみたいと思っている人は少なくない。また、小さい頃・成人教室で習った後弾いていないが弾いてみたいと思う人も数多く、実際そういった声を耳にすることがあった。</p> <p>② 初心者でも、お箏三昧の一日体験でお箏を気軽に体験することができ、また参加者が家族や知人に日本の伝統文化を波及することも期待できる。</p> <p>③ 本事業で箏という伝統楽器に触れることで伝統文化継承という効果があるとともに、また合奏を通して、地域交流の契機を担うことが予想される。</p> |
| ② 継続性 | <p>④ 箏の魅力に触れ、自主練習の継続に繋がる。箏合奏の魅力に気づき、事業が終わった後も継続していただけるのではないかと考える。</p> <p>⑤ 合奏により箏演奏の楽しさを倍加する。合奏を行うことは仲間作りの契機となる。また本事業でお箏を気軽に体験できることで、参加者の家族や知人にも日本の伝統文化を波及することが期待できる。</p>  |

|                                |  |
|--------------------------------|--|
|                                | <p>⑥補助金のみでなく参加費の徴収、箏愛好家・伝統楽器業者への寄付金請願、さらに会員の自主財源を拠出した事業である。</p>  |
| ③ 実行性                          | <p>⑦箏の合奏を楽しむ機会は、QOL を高め、脳機能賦活による健康寿命の延伸と合奏仲間作りによる地域交流の契機を作る。詳細かつ実行可能な事業計画と適正な予算配分により事業を遂行する。</p> <p>⑧箏の指導者のご協力もあり、教える体制は整っている。また、一日体験時に軽食時間を加え、合奏を目標とした仲間作りを積極的に図る。</p> <p>⑨座位での演奏が困難となる参加者も想定されることから、立奏台・譜面台は不可欠であり、箏業者から借用する。</p> <p>⑩団体の構成員の多くは、和泉市の成人箏教室で10年、優れた指導者から指導を受けた過去があり、その後も箏合奏を続け、お互いに切磋琢磨してきた。健康を最優先して、組織のより効率化を図って、本事業をする。</p> |
| ④ 協働性                          | <p>⑪広く市民や団体が参加・参画することができるように、本事業をポスター、チラシ配布、広報誌・地域誌への掲載を図る。初めての方も参加できるよう、一から教える体制を整えている。</p> <p>⑫各回の演奏仲間での全体発表会を企画しており、その目標に向けて相互連携を促進できるように図っている。</p> <p>⑬箏合奏は、世代や地域を超えて幅広く交流が可能である。初心者経験者問わずそれぞれが協力し合うことで、良いものを作り上げることができる。</p>  |
| ⑤公開性                           | <p>⑭本事業を定期的にポスター、チラシ配布、広報誌・地域誌への掲載で情報発信する。</p> <p>⑮全参加者の発表会を企画しポスターを作成し、全参加者宅での掲示依頼・市民の目に留まりやすい公共の場所への掲示を行い、見学者を募る。</p>  |
| ⑥発展性<br>(先駆性・<br>展開性)<br>(集客性) | <p>⑯一日の体験で集中的に箏に向かい合い、文化力を高めるとともに、軽い昼食時間を設けて積極的に合奏メンバーの仲間作りが行えることを狙った新たな視点・発想からのこれまでにない取り組みである。</p> <p>他の事業の開始モデルとなり、今回の事業で生まれた参加者のグループが、他の地域に広がりを見せる事業となり得る。</p> <p>また、抽選漏れ等で各月の催行に参加できなかった応募者にもポスターを送り、発表会に参加できるようにする。</p>   |

この内容は、和泉市のホームページ等で公表します

様式第4号（第7条・第15条関係）

収支予算書

事業の名称： お箏三昧の一日体験会

1. 【収入】 (単位：円)

| 項目   | 金額      | 積算根拠              |
|------|---------|-------------------|
| 支援金  | 410,000 | 和泉市市民活動推進支援金      |
| 事業収入 | 110,000 | 発表会参加費:1,000×110人 |
|      | 10,000  | 寄付金               |
| 自主財源 | 290,020 |                   |
| 合計   | 820,020 |                   |

2. 【支出】 (単位：円)

| 費目    | 金額      | 積算根拠（数量、単価等）   |
|-------|---------|--|
| 報償費   | 360,000 | 指導者謝礼<br>15,000円×2人×12回（5時間/回）   |
| 交通費   | 64,960  | 講師2人：（1,020円+1,000円）×12回<br>体験会：1回につき3人のスタッフ<br>1030円×11回×3人<br>発表会：スタッフ5人と協力者1人<br>1030円×5人+1580円 |
| 消耗品費  | 30,200  | 貸出用爪 4,200円×6、文具等  |
| 食糧費   | 31,800  | 講師昼食 1,000円×2人×12回<br>スタッフ作業時飲料代<br>200円×3人×11回+200円×6人×1回   |
| 印刷製本費 | 24,900  | テキスト、譜面、チラシ、はがき等コピー代   |
| 役務費   | 20,160  | 発表会の案内、出欠確認<br>往復はがき:126円×110人、はがき:63円×100人  |
| 賃借料   | 288,000 | 貸箏一式・搬入搬出込:<br>2,000円×6面×11ヵ月<br>発表会用：2,000円×30面×2日<br>箏立奏台・譜面台 500円×6台×12ヵ月                       |
| 合計    | 820,020 |  |
| 対象経費  | 820,020 |  |

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。